

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和2年度分)

施設名 松江市京店広場(カラコロ広場)・旧日銀松江匠工房(カラコロ工房)
 指定管理者 特定非営利活動法人松江ツーリズム研究会
 担当課 商工企画課
 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1. 総合評価

市	A	【優れていると評価した点】 ○カラコロ工房は昭和13年築の建物であり、老朽化が目立ち修繕箇所が増加してきたが、今年度行った耐震診断や施設管理において来館者に迷惑かけることなく迅速に対応できた。 ○テナント会に出席するなど、テナントとのコミュニケーションが取れており、テナント退去は1店舗もなく運営できていた。 ○京店商店街や南殿町商店街との定例会に出席し、協働イベントは中止となったが、情報の共有化に努めた。 【評価できない、または改善すべき点】 ○新型コロナウイルスの影響により来館者数が減少。感染対策を講じるなど、来館者数の回復に向けた努力は窺えたが、大幅な減少となった。 ○アンケート実施一時中止に伴うアンケート回答数の減少。備品の消毒等、感染対策を講じた上で、アンケート調査を再開したい。
---	---	---

指定 管理 者	A	【優れていると評価した点】 ○コロナ感染症対策としていち早く館内他にアルコール消毒を設置、また松江市と協議後に感染症対策として貸教室の人数制限、地下金庫室の封鎖とともに利用者の検温、利用履歴台帳管理等を行った。また、コロナ対策として国補助金制度を利用し、各教室にシールド板設置等により利用者人数の増加を図った。定期的に机、手すり等のアルコール消毒を実施し、利用者の安全を図るとともに、指示通り利用者の検温、来館記録を作成。 ○人数制限を行いながらも定番の家族de日曜日 こどものための体験教室、外部展示会等の開催を継続した。修繕計画は当初予算通りに効果的な修繕を実施した。 【評価できない、または改善すべき点】 ○緊急事態宣言等で人の往来が激減し、結果的には入館者数、自主事業ともに前年比を大きく下回り、アンケート調査もコロナ禍で思うように実施出来なかった。
---------------	---	--

2. 施設利用の増減について

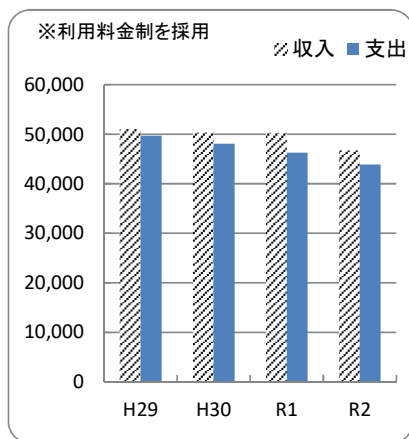
総 括	○カラコロ工房の来館者数は、新型コロナウイルスの影響により激減し174,194人となり、前年対比57.6%となった。カラコロ広場については、利用回数23回となり前年対比53.5%となった。 ○今年度は新型コロナウイルスの影響のため、思うような運営・管理をすることが難しい環境であったが、長年培ってきた経営経験から、安定した経営を維持している。
--------	---

(1) 収支状況の推移 (自主事業を除く) (千円)

項目\年度	H29	H30	R1	R2
収入	51,067	50,334	50,276	46,695
うち指定管理料	31,500	31,000	31,369	33,343
うち利用料	15,332	15,062	15,317	10,603
支出	49,664	48,039	46,286	43,874
差引	1,403	2,295	3,989	2,821

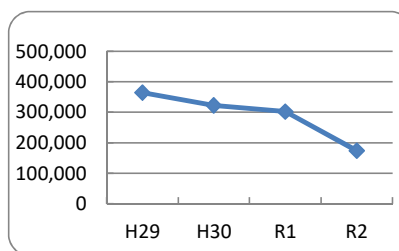
上記以外の市の収入、支出

市の収入(使用料)	0	0	0	0
支出	1,536	30,429	1,216	379
うち市の修繕費	1,229	30,018	1,157	320



(2) 利用者の推移

	H29	H30	R1	R2
(人)	364,686	322,558	302,416	174,194



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- C 実績値 : 当該年度の実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	①カラコロ工房来館者数(人/年)	335,000	390,000	174,194	44.7%	52.0%
	②カラコロ広場利用件数(件/年)	50	80	23	28.8%	46.0%
	③利用者アンケート満足度(%)	70%	80%	80%	100.0%	114.3%
アウトカム	中心市街地の活性化、賑わい創出	未設定				
				達成度 平均	57.8%	70.8%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○迅速なコロナ対応で貸館業務の再開が出来た。 ○周辺地域と協同の事業は皆無だったが、人数制限、コロナ対策をとりながら、テラス等でのイベントを再開出来た。 ○コロナ禍の影響は継続すると思われるが、地下金庫室にコロナ対策を講じながら利用再開が出来ないか検討。	【達成度の原因・分析】 ○カラコロ工房の年間来館者数は、新型コロナウイルスの影響を受け目標に対して50%以下となり激減。緊急事態宣言発令により、市内および県外からの来館者が激減し、各種イベントも開催できなかったものが多かった。 ○カラコロ広場の利用件数も、新型コロナウイルスの影響を受けて激減。コロナ対策をしっかりとった上で、利用を促すことが必要。 ○利用者アンケートについて、達成度は100%であるが、アンケート回答数は来館者の減少・実施中止もあり激減。評価のためには、多くの回答が必要となる。

(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
15	①満足している 12件(80%) ②どちらともいえない 1件(7%) ③満足していない 2件(13%)	①満足 他の家族がアンプレスカイに感動したと聞いたので来ました。 ものづくりの楽しさを味わえてよかった。 ②普通 雨の日のイベントを増やして欲しい。 ③不満 店員の態度が悪かった。駐車場が少ない。

(4) 住民サービス向上の事例

- ・周辺住民の方へのイベント案内をし、特に楽器演奏など騒音に繋がるものは音量等調整をした。
- ・施設利用者が利用しやすいように、コロナウイルス感染症対策を施設全体に施し整備を行った。

3. 自主事業

総括	○「和菓子づくり体験」・「工芸品販売」事業を実施。 ○和菓子づくり体験は、水曜定休日を除く11時～14時～と1日2回開催。体験銘菓は月2回変更。料金1,500円。 ○工芸品販売は館内案内、近隣施設紹介等の役割も果たしている。毎日営業(9:30～18:30)。
実施状況	○和菓子づくり体験は コロナ禍により4/10～5/末まで市と協議の結果停止。 6月再開時は定員7名としていたが、シールド設置し現在は元の20名まで受入れ可能。 ○工芸品販売事業は館内案内、近隣施設紹介がある為、受付にシールドを施し通常営業を行った。

4. 特記事項

- 建築基準法第12条第2項の規定による特定建築物定期点検(1回/3年)の実施。
- SNSフォロワー数2000人突破。
- カラコロ工房トイレ自動ドア修繕。

5. 今年度の目標・課題

- コロナ禍の状況ではあるが、感染症対策をとりながらテラスを中心に外部イベント等も行っていく。
- 今年度は開催できなかった南殿町、京店商店街との協働イベントを協議しながら開催し、地域の活性化に繋げていく。
- 耐震調査、特定建築物調査で指摘された箇所に注視し、より安全、安心な施設管理を行っていく。
- SNSを活用し、引き続きカラコロ工房の魅力を発信していく。